準 1 級 Can-do リスト

英検合格者の実際の英語使用に対する自信の度合い

読む	**社会性の高い分野の文章を理解することができる。**
	・英文の種類や読む目的に応じて、適切に読みこなすことができる。(新聞をさっと読む、評論文を注意深く読む、小説を楽しみながら読むなど)
	・英字新聞で社会的な出来事に関する記事を理解することができる。(The Japan Times / The Daily Yomiuri / The New York Times など)
	・まとまった量の英文の要点を理解することができる。(講義や研修での課題図書や資料など)
	・仕事に関する手紙(Eメール)を理解することができる。(会議日程、取引内容など)
	・商品の取扱説明書を理解することができる。(電化製品など)
聞く	**社会性の高い内容を理解することができる。**
	・興味・関心のある話題に関するまとまりのある話を理解することができる。(講演、講義など)
	・テレビやラジオのニュース番組を聞いて、その要点を理解することができる。
	・観光地や博物館などでガイドの説明を理解することができる。
	・公共の施設や学校などで、簡単な指示や説明を聞いて、理解することができる。(施設の使用上の注意、会員カードの使い方など)
	・交通機関における指示や連絡事項を聞いて、理解することができる。(乗り換え方法、乗り物の遅れについてのアナウンスなど)
	・自分の仕事や専門分野の内容であれば、電話で注文や問い合わせを聞いて、理解することができる。
話す	**社会性の高い話題について、説明したり、自分の意見を述べたりすることができる。**
	・調べたことについて、まとまりのある話をすることができる。(課題の発表、仕事のプレゼンテーションなど)
	・自分の仕事や専門分野に関する講義や発表などを聞いて、それについて質問したり自分の考えを述べたりすることができる。
	・商品やサービスについて、苦情を言うことができる。(商品の故障、サービスの内容など)
	・公共の施設で簡単な用を足すことができる。(郵便局で手紙を出す、図書館で本を借りるなど)
	・病院などで健康状態を伝えることができる。
	・簡単な内容であれば、電話で用を足すことができる。(歯医者や美容院の予約など)
	・読んだ本や見た映画について、そのあらすじを述べることができる。
書く	**日常生活の話題や社会性のある話題についてまとまりのある文章を書くことができる。**
	・興味・関心のあることについて、説明する文章を書くことができる。(簡単なレシピ、器具の使い方など)
	・興味・関心のある話題について、聞いたり読んだりした内容の要約を書くことができる。(講義の内容、雑誌や新聞の記事など)
	・日常生活の身近な話題について、自分の考えや意見を書くことができる。(「食事と健康」など)
	・日本の文化について紹介する簡単な文章を書くことができる。(食べ物、祝日、お祭りなど)
	・自分がやりたいと思っていることの説明や理由を書くことができる。(留学や入社の志望動機など)
	・自分の仕事や専門分野の内容であれば、注文や問い合わせに対して簡単な返事を書くことができる。

※ 4 技能の最初に太字で示した表現は、各技能の Can-do 表現をもとにまとめたものです。
※準 1 級の合格者の Can-do 表現の全体像は、2 級以下の Can-do リストにある項目も含めてお考えください。

Copyright © 2006 The Society for Testing English Proficiency (STEP),Inc. All rights reserved.